

子どもの歯と口のトラブル

Q&A

子どもの歯と口についての相談、心配事は沢山ありますが、親の不安が残らないように、適確に説明できていますか？

妊娠期・幼児期・学童期の心配事



編者が長年たずさわった母親相談などへの回答の仕事から、よくある質問、最近ふえている質問を選んで、わかりやすく回答・解説しています。

現場できっと参考になることでしょう。

編集
井上 美津子 (昭和大学教授・小児成育歯科学)
昭和大学歯学部小児成育歯科学講座

【目次】

- Q. むし歯は親から子にうつるのですか？
- Q. スポーツドリンクやヨーグルト飲料はむし歯をつくりやすいのですか？
- Q. 歯みがきは歯が生えてきたらすぐに始めたほうがよいですか？
- Q. 子どもが仕上げみがきを大変嫌がるのですが…
- Q. 転んで歯が欠けてしまいました。どうしたらよいのでしょうか？
- Q. 舌小帯異常といわれましたが、早い時期の手術が必要でしょうか？
- Q. 前歯が2つに裂けているようにみえますが大丈夫でしょうか？
- Q. 「反対咬合」といわれましたが、大きくなるまで治療はできないのですか？
- Q. 指しゃぶりをやめないと出っ歯になるのですか？
- Q. 歯がなかなか生えてこないの心配です
- Q. 食べ物を口の中のためにためたままですぐに噛み砕かず、なかなか飲み込めません
- Q. なんでもかじってしまうので、歯が折れるのではないかと心配です
- Q. 妊娠してから、歯ぐきが腫れたり出血したりするようになりました…
- Q. 妊娠中の服薬や歯科治療の注意点を教えてください

NOTE

- むし歯菌の伝播と糖分摂取のコントロール
- 酸性の飲料は摂取頻度や飲み方に注意
- 歯みがきの開始について
- 仕上げみがきについて
- 外傷による歯の破折は、早めに受診を
- 舌小帯の異常と対応
- 癒合歯（歯の異常）は定期的にチェックを
- 乳歯が生え揃う3歳頃までは、噛み合わせは変化します
- 子どもの発達と指しゃぶりへの対応
- 乳歯の生える時期と順序
- 食欲を育て、食形態を調整しながら咀嚼を促していきましょう
- なめたり、しゃぶったり、噛んだり、かじったりという行動は発達の証拠
- 妊娠による女性ホルモンの急増と歯肉炎
- 妊娠期の歯科治療とタイミング

■ A4判 40頁 ■ 定価 本体3,000円+税

